

以下の①から⑤の新聞記事の中から二つを選び、それぞれ次の点につき答えなさい。

1. 記事において問題となっている労働法上の論点
2. その論点の前提となる法の説明
3. その論点に関する諸説
4. その論点に関する自らの見解

注意：1. 選択した記事番号を明記すること。二題の解答がないと回答とは認めない。二題の解答の順序は問わない。
2. 一題を解答用紙の表面に他の一題を裏面に書く目安で記述すること。
3. 設問1から4のいずれに解答しているのか明記すること。
4. 採点基準（各問50点満点、合計100点満点で採点する）
a) 設問の1. から4. の項目毎に、基本的には○△Xの三段階評価を行う。
b) 必要なことが述べられていれば○で10点、不十分ならば△で5点、関係することが何も述べられていなくXで0点。
c) さらに、独創的な考えがみられた場合には、各問共に10点の範囲で追加点をつける。

①遊技機設備会社事件

朝日新聞 2009年01月15日

「業界全体の不況が深刻化しており、今期の営業利益が赤字になることがほぼ確実となりました。人員削減のため、内定者全員の採用を取り下げることになりました」。昨年8月18日。坂田浩也さん＝仮名＝は、そんな「通知」を携帯電話で受けた。内定が決まっていた会社の人事担当からだった。昨年4月下旬、遊技機関連の企業3社から内定をもらった。このうち都内にある遊技機設備会社への就職を決めた。坂田さんは、新年度から働ける企業を探し始めた。しかしこの時点では、秋採用の募集を締め切った企業が多く、希望の会社はなかなか見つからなかった。

②食品関連会社事件

朝日新聞 2002年07月16日

都内の社員約200人の食品関連会社に勤める40代の女性は、4年前に入社して以来、夏休みはお盆の週末に1日加える程度しか取ったことがない。3人しかいない部署で、仕事に追われて休めないのだ。以前、大企業に勤めていた時は1週間程度休むこともできた。今年は後輩の女性が育ってきたので、仕事を任せて長めに休むつもりだった。だが、その女性が8月に結婚退職することになり、「がっかりです」。

③日銀事件

朝日新聞 2001年03月23日

日本銀行京都支店の元女性行員が、セクシュアル・ハラスメントを受け、退職を余儀なくされたとして、元支店長と日銀を相手に、慰謝料など約二千万円の損害賠償と謝罪文の提出などを求めた訴訟の判決が二十二日、京都地裁であった。水上敏裁判長は、元支店長のセクハラ行為を認めた。判決によると、元支店長は一九九七年十一月、女性を食事に誘った後、京都市東山区のホテルの会員制クラブで、女性に無理やりキスしたり、胸をさわったりした。その後も約一カ月間、社内メールで執ように食事に誘うなどした。女性は心的外傷後ストレス障害（PTSD）にかかり、難聴などを訴えて通院。元支店長が転職した後の九八年六月、退職に追い込まれた。

④自動車部品メーカー事件

朝日新聞 2017年06月07日

一宮市の自動車部品メーカーに勤める男性は、勤務中の事故が原因で精神障害を負ったが、労災が認められなかった。事故から発病までの期間が空いていたためだ。労基署は男性の主治医の意見を踏まえ、事故から2年後に適応障害を発症したと認定。だが、事故から発病まで「おおむね6カ月間」という基準を満たさないため、請求を却下した。男性を支援する労働組合「名古屋シティユニオン」は、「男性は事故直後から心的外傷後ストレス障害（PTSD）を発症していた。事故でほぼ失明状態になり、事故への恐怖心が消えなかった」と訴える。男性は昨年7月末、労災認定を求めて国を提訴した。

⑤東芝事件

週刊朝日 2001年08月31日

株会社体制を視野に事業再編を進める東芝は、昨年9月、労働組合との間で「転籍協定」を結んだ。従来は、出向社員は3年後に本社に戻るのが原則だったが、協定では、(1)出向から1年後に本人同意のうえ転籍(2)転籍後の給与・賞与は5年間は東芝の基準で支払い、その後は転籍先に合わせる——という内容。これに基づき、東芝エレベータや燃料電池の合弁会社などに計約900人が出向し、来年以降、転籍に切り替わる予定という。